

団体名 (株式会社JTB 茨城南支店)

1. これまでのSDGsに関する取組でPRしたいこと

① 学校旅行に関する「探究学習」の提案 
 ・ ・ ・ 探究学習のもっとも身近なテーマとして、「SDGs」が当てはまる。全世界共通のこの課題を解決するために、探究学習を含めた旅行プランを提案している。(修学旅行や語学研修)
旅行+SDGs 非常に相性がいい組み合わせ! 

② 「SDGsワークショップ」
 中高生でもSDGsを身近に勉強でき、感じてもらう取り組みをしている。旅行の前後で行うことで効果大!!

③ 「地球いきいきプロジェクト」の実施 
 ・ ・ ・ 環境美化や、人と人との交流を通じて、そこに関わる全ての方々とともに「地域を元気に、人を笑顔に。」していく取組をしている。 

2. 現在の課題等

JTBの持つ強みを生かした「地方創生」「地域の課題解決」の方法を模索している。オンラインでもできる旅のチカラの提案。「コロナ明け」の旅行需要復活に向けた準備

3. 他会員との連携希望

JTBは、「人が動く」「交流する」ことに強みを持っています。他会員さまと協力し、JTBのこの強みを生かして、つくば市がこれからもさらに愛され、過ごしやすく、住みやすい活気ある街になるような取り組みができればと思います。

問合せ先

株式会社JTB 茨城南支店 担当：藤田敬之

〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-2-4 第2 ISSEIビル302 電話：029-860-2871

大学スポーツの「課題解決」 地域社会全体の「課題解決」（働き方改革・部活動改革）



- 他大学へ大学アスレチックデパートメント（体育局）の認知度を上げる。
⇒全国の大学へ広げていく。（横展開）



アメリカ研修
ADシンポジウム

- 大学内、地域社会への認知度を上げる。
⇒つくばという街全体に応援されるチームになる。



ハワイ研修
交流イベント開催

- 大学スポーツの持つ価値を活用し、地域の課題解決に取り組む。街全体を巻き込み地域活性化を実現する。
⇒「大学スポーツのある街つくば」



部活動改革
ホームゲームシリーズ

「人の交流」に強いJTBと、ADの持つ「学校スポーツの価値」
パートナーとして地域が盛り上がるスポーツイベントを実施する